

## 令和6年度（2024年度）多職種合同研修開催要領

- 1 目的 在宅療養支援に関わる支援関係者が、支援対象者とその家族が安心して地域で療養生活を送れるための多職種連携について学び、支援力の向上を図る。
- 2 目標 (1) 支援対象者とその家族の意向を尊重した意思決定支援について考えることができる。  
(2) 南渡島地域の住民が自分らしく、安心して暮らすための多職種連携のあり方を考えることができる。
- 3 主催 北海道渡島総合振興局保健環境部保健行政室（北海道渡島保健所）
- 4 開催日時 令和6年（2024）年11月16日（土）13時45分～16時00分（受付13時15分～）
- 5 開催場所 渡島合同庁舎 3階 講堂（函館市美原4丁目6-16）
- 6 参集範囲 渡島保健所管内の市町及び地域包括支援センター、居宅介護支援事業所の職員  
南渡島圏域の在宅療養支援病院及び在宅療養支援診療所、在宅療養後方支援病院・訪問看護ステーション・訪問リハビリテーション・薬局・介護保険施設の職員等  
南渡島在宅医療多職種連携協議会委員、南渡島圏域看護連携推進検討会議構成員
- 7 定員 80名（定員を超過する場合は、多数の参加がある各施設へ人数調整をお願いする場合があります。）
- 8 実施内容

時間	内容
13:45～13:50	開会挨拶、オリエンテーション
13:50～15:00 実践報告 (60) 質疑応答 (10)	<b>【実践報告】</b> ○報告1「支援対象者が最期まで自分らしく生きるために」 ～支援対象者の思いを多職種で共有し支援するとは～ 報告者：訪問看護ステーション おしま 所長 澤田 美佐子氏 ○報告2「支援対象者が自分らしく、安心して暮らすために」 ～支援者の葛藤や、多職種連携の醍醐味～ 報告者：松前町保健福祉課介護保険係（松前町地域包括支援センター） 主任ケアマネージャー（主任保健師） 小野寺 志乃 氏 <b>【質疑応答】</b> (10)
15:00～15:50 (50)	<b>【意見交換】</b> （グループワーク） 「支援対象者とその家族の意思を尊重した多職種連携を考えよう」
15:50～16:00 (10)	全体共有・まとめ・アンケート説明・閉会

### 9 参加申込等

- (1) 申込先 北海道渡島総合振興局保健環境部保健行政室 企画総務課 保健推進係（担当：櫻岡）  
E-mail：sakuraoka.saori@pref.hokkaido.lg.jp 電話：0138-47-9526 FAX：0138-47-9219
  - (2) 申込方法 参加申込書に必要事項を記載し、担当者あて、電子メールまたはFAXにて申込みを行う。
  - (3) 締め切り 令和6年10月31日（木）まで
- 10 その他 本研修は北海道に登録のある主任介護支援専門員の更新研修受講にかかる法定外研修に該当します。受講証明書を希望する主任介護支援専門員の方は参加申込書に氏名を記載してください。